

事務連絡
令和5年6月29日

管内バス・タクシー・トラック関係団体 殿

関東運輸局
自動車技術安全部 保安・環境課長
自動車交通部 旅客第一課長
旅客第二課長
貨物課長

梅雨前線による大雨への対応について

気象庁によると、6月29日(木)は、上空の寒気の影響で、西日本から北日本で、大気の状態が非常に不安定となる見込みです。また、30日(金)にかけて、次第に梅雨前線の活動が活発となって、朝鮮半島から本州へ前線がのび、7月1日(土)にかけて、本州の南岸付近まで南下する見込みです。

また、29日(木)は、西日本から北日本では、局地的に雷を伴った激しい雨が降り大雨となる所があり、梅雨前線の活動が活発となる30日(金)から1日(土)にかけては、西日本から東北地方にかけての日本海側を中心に、雷を伴った非常に激しい雨が降り大雨となる見込みです。なお、28日(水)からの局地的な大雨の降った近畿地方から東北地方では、地盤が緩んでいる所や増水している河川があります。

これにより、上記各地方において、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒が必要です。また、梅雨前線は、2日(日)以降も日本付近に停滞し、西日本を中心に大雨となるおそれがあります。

つきましては、貴会会員に対して、下記の点に留意するよう周知方よろしく願います。

記

- ・ 気象状況の把握に努め、輸送の安全確保に万全を期すこと
- ・ 社内における連絡体制を確保すること
- ・ 安全運行が確保できないおそれがある場合は、運休や運行計画の変更などの指示を行うとともに、利用者に対して運休や運行計画の変更などの情報を発信すること
- ・ 車両の退避など出水への事前対応を実施すること